

留学先国名 : アメリカ

留学先学校名 : Oregon State University

留学期間 : 平成 26 年 3 月 22 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日

オレゴン州立大学は3学期制なので、夏休みが6月中旬から9月下旬まであり、現在は夏休みの真っ只中です。夏休みといっても、夏学期もオプションとしてあるので、単位を早く取りたい人などは、この夏学期を取ります。普段の1学期は、だいたい11週間くらいあるのですが、夏学期は特殊で、クラスによって、4週間コース、8週間コースなどいろいろあります。また中には、パソコンで授業を受けられるので、自分の州や国から授業を受ける人もいます。

私も毎年夏学期を取ってから日本に帰って来ていたのですが、今年は前学期が終わってすぐに帰って来ました。それは来年の卒業を見据え、今年の12月から1月にアメリカの大学院の応募に必要なGREテストを大阪で受けたいと思ったからです。

大学院はずっと日本で行こうと思っていました。ですが、私の大学のバイト先で日本人カウンセラーさんがいるのですが、その方にアメリカで大学院に行ってアシスタントシップを得れば、大学院の授業料免除に加え、少しばかりお給料ももらえるそうなんです。アシスタントシップは、自分の付いた大学教授のお手伝いをする事。大学院に応募した際に、だいたい自分の興味のある分野を研究している教授の研究チームに空きがあるか聞き、あれば入れさせてもらえるという感じです。

アシスタントシップには2つの種類があります。一つは、TA(Teaching Assistant)と言われ、教授の教えるコースのお手伝いを基本的にするアシスタントです。もう一つは、RA(Research Assistant)で、こちらは教授のしている研究のお手伝いをします。

私は 自殺に関するカウンセリングもできるようになりたいなと思っています。去年の秋、私のバイト先を通して Active Mind と言われるアメリカのメンタルヘルスのための活動団体がやっていた Send Silence Packing という活動に参加しました。Send Silence Packing は、大学内に毎年の大学生の自殺者数と同じ 1100 個のリュックサックをディスプレイすることです。ディスプレイされているバックパックは全て自殺してしまった生徒の家族からの寄付で、中にはそのバックパックにその生徒の自殺してしまった経緯や家族からの自殺を考えている人へのメッセージなどが書かれています。この活動に参加をしたことにより、より一層、自殺を防ぎたい、自殺を考えている人を助けたいと思うようになりました。

大学院に行って、自殺を考えている人にどのようなカウンセリングが役立つのかなどを勉強したいと思っています。アシスタントシップのある大学院には、毎年すごい数の応募者がいるみたいなので、今年の末応募で来年9月入学というのができるかはわかりませんが、それを目指して今は勉強しています。もし今年落ちてしまったら、1年間の準備期間があるとポジティブに考えようと思っています。